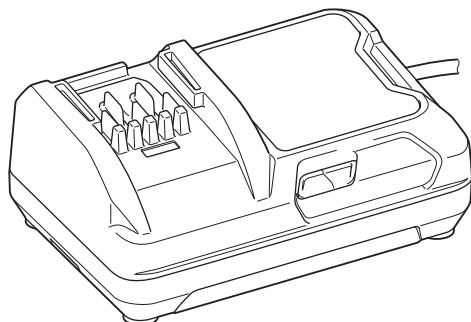




# 取扱説明書

## 充電器

モデル DC10WC



このたびは充電器をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いください。なるようお願いいたします。  
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



## 主要機能

主要機能 モデル	DC10WC
入力電圧	単相交流 100 V
入力周波数	50-60 Hz
入力容量	33 W
出力電圧	直流 10.8 V
出力電流	直流 2 A
充電時間	約50分:バッテリ BL1015 約70分:バッテリ BL1020B 約130分:バッテリ BL1040B
充電可能な バッテリのセル数	3 セル
充電可能な バッテリの容量	1.5 Ah:バッテリ BL1015 2.0 Ah:バッテリ BL1020B 4.0 Ah:バッテリ BL1040B
本製品寸法	長さ 100 mm × 幅 150 mm × 高さ 68 mm
質量	0.35 kg

- ・改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

# 安全上のご注意

JPC015-3

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

## 注意文の **△警告**・**△注意**・**注** の意味について

ご使用上の注意事項は **△警告** と **△注意**・**注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

### **△警告**

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

### **△注意**

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお **△注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### **注**

: 本製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

## ⚠ 警告

### 電気に関する安全事項

1. 電源コンセントは本製品の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
  - ・ 改造をしていない電源プラグおよびそれに対応する電源コンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 充電工具、バッテリおよび本製品は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したり、充電したりしないでください。
  - ・ 充電工具や本製品内部に水が入り、感電やバッテリが短絡（ショート）する恐れがあります。
  - ・ バッテリ内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
3. 本製品の電源コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・ 電源コードを持って本製品を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
  - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
  - ・ 電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
4. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
  - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
5. 使用しない本製品およびバッテリは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
  - ・ 本製品からバッテリを抜いて保管してください。
  - ・ 本製品は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
  - ・ バッテリはバッテリカバーをつけて保管してください。
6. USB 電源端子付きの場合は、USB 電源部の端子間を短絡（ショート）させないでください。
  - ・ 釘・針金が USB 電源端子部に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

### バッテリに関する安全事項

1. バッテリは専用充電器以外では充電しないでください。
  - ・ ほかのバッテリ用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
2. マキタが指定した専用バッテリ以外、充電しないでください。また、改造したバッテリ（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリを含む）を充電しないでください。
  - ・ 本製品の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
3. バッテリはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
  - ・ 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

## ⚠ 警告

4. バッテリの端子部を金属などで接触させないでください。
  - ・ バッテリを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
  - ・ 本製品からはずしたバッテリには、バッテリカバーを必ず取り付けてください。（バッテリカバー付きの場合）
5. 高温などの過酷な条件下ではバッテリから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触らないでください。
  - ・ 万が一、バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
  - ・ バッテリの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
6. バッテリは火への投入、加熱をしないでください。
  - ・ 発火、破裂の恐れがあります。
7. バッテリに釘を刺したり、衝撃を与えること、分解・改造をしないでください。
  - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
8. バッテリを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・保管しないでください。
  - ・ バッテリを周囲温度が 50 °C以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
9. バッテリを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
  - ・ バッテリ内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
10. 使用時間が極端に短くなったバッテリは充電しないでください。
11. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは充電しないでください。
  - ・ 損傷、または使用できなくなったバッテリは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。
12. バッテリを廃棄するときは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
  - ・ 棄てられたバッテリがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
13. バッテリは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
  - ・ 電力量は、バッテリ裏側の注意ラベルに記載されています。

## ⚠ 警告

### その他の安全事項

#### 1. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・充電前に、保護カバーや外観上で損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理をお申し付けください。
- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

#### <異常・故障例>

- ・本製品やバッテリに深いキズや変形がある。
  - ・焦げくさい臭いがする。
  - ・ビリビリと電気を感じる。
- ・不具合を感じた場合はすぐにバッテリを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

#### <不具合例>

- ・電源プラグを電源コンセントに差し込んでも本製品が起動しない。
  - ・バッテリを差し込んでも充電を開始しない。
2. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤など可燃性の液体・ガス・粉じんのある場所では充電しないでください。
3. 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
4. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
5. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ・ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニルなどの上では充電しないでください。
  - ・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
  - ・綿ぼこりなど、ホコリの多い場所で充電しないでください。
6. 本製品のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
7. 本製品は充電以外の用途には使用しないでください。
8. 正しく充電してください。
- ・本製品は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください（当社インバータ発電機は除く）。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
  - ・周囲温度が 10 ℃未満、または周囲温度が 40 ℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
  - ・バッテリは、換気のよい場所で充電してください。バッテリを充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
  - ・電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないような場所で充電してください。発煙・発火・感電の恐れがあります。

## ⚠ 警告

9. 本製品を使用しないときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてきちんと保管してください。
10. 本製品の電源プラグにぬれた手で触れないでください。
  - ・ 感電の恐れがあります。
11. 子供に本製品およびバッテリで遊ばせないでください。
  - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
12. 安全に責任を負う監督者がいない状況で、子供など補助を必要とする人を作業場に近づけたり、本製品および電源コードに触れさせないでください。
  - ・ けがの原因になります。
13. 本製品で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安
  - ・ 本製品の使用時に延長コードが必要な場合、本製品を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さの延長コードができるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm <sup>2</sup>	30 m

14. 本製品を持ち運ぶときは、バッテリを取りはずしてください。
  - ・ けがの原因になります。

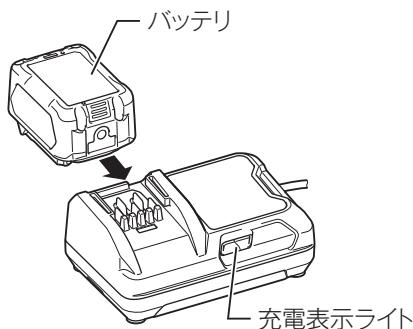
### 整備

1. 本製品は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
  - ・ 本製品、バッテリを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
  - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - ・ 本製品が熱くなったり、異常に気付いたときは点検・修理に出してください。
  - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
  - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
  - ・ アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

# 使い方

## バッテリの充電方法

1. 充電器の電源プラグを 100 V の電源コンセントに差し込んでください。  
充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。
3. バッテリを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、充電を開始します。充電が完了すると「緑」の点灯に変わります。
4. バッテリを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



# 使い方

## 充電表示ライトについて

充電表示ライトの内容は以下のようになっています。

(通常充電時のライト表示および表示内容)

ライト表示	点灯 点滅	表示内容
		充電前「緑1個」点滅 電源に差し込んだ状態です。
		待機「赤1個」点滅 バッテリ・充電器が充電可能な温度状態 になった後、自動的に充電開始します。
		充電中「赤1個」点灯 バッテリ容量 約0~80%を示します。
		80%充電「赤1個・緑1個」点灯 バッテリ容量 約80~100%を示します。 (80%充電表示は、およそその目安です。 バッテリの温度・状態により変動します。)
		充電完了「緑1個」点灯

(異常時のライト表示および表示内容)

		充電不可「赤・緑1個」交互点滅 バッテリ寿命またはゴミづまりで充電でき ません。
--	--	------------------------------------------------

# 使い方

## 注

- DC10WC はマキタバッテリ専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- 使用直後のバッテリや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリを充電されると充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、バッテリの温度が下がると充電を開始します。
- 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返した場合は、バッテリの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- 充電時間は周囲温度やバッテリの状態により長くなることがあります。  
バッテリ BL1015：約 50 分  
バッテリ BL1020B：約 70 分  
バッテリ BL1040B：約 130 分
- 次のような状態のときは、充電器またはバッテリに故障があると考えられますので、充電器とバッテリの両方を、お買い上げの販売店、または当社営業所へお持ちください。
  - 充電器のプラグを 100 V の電源に差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
  - バッテリを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
  - 充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、4 時間以上たっても充電が完了しない。(表示ライトが「緑」に変わらない)。
- バッテリを使用しないときは、バッテリカバーをかぶせてください。  
バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。

# 使い方

## バッテリを長持ちさせるには

- ・工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・満充電したバッテリを再度充電しないでください。
- ・充電は周囲温度 10 °C ~ 40 °C の範囲で行ってください。
- ・使用直後などの熱くなったバッテリは、少し冷やしてから充電してください。
- ・リチウムイオンバッテリは、長期間（6 カ月以上）ご使用にならない場合、充電して保管することをおすすめします。

## バッテリの回収について

- ・使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリは  
リサイクルへ

# 使い方

## 壁に取り付けて使用する場合

### △ 注意

- ・ 壁に取り付けて使用する場合は、必ず吊下げ用ネジ2本で確実に吊下げてください。
- ・ 充電器を吊下げた後は、固定用ネジなどにより充電器を固定してください。固定が不十分な場合、充電器からバッテリを抜き取る際に充電器が落下する恐れがあります。
- ・ 取り付け作業を行うときは、バッテリを抜き取り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ・ 取り付け作業を途中で中断すると落下などの恐れがあります。取り付け手順を守り、最後まで確実に取り付け作業を行ってください。
- ・ 定期的にネジのゆるみがないか確認してください。
- ・ ネジのゆるみがあると充電器が落下する恐れがあります。
- ・ 定期的に充電器の端子部を掃除してください。
- ・ 端子部の掃除を行うときは、エアダスターなどでていねいに行ってください。
- ・ 充電器本体、バッテリの総重量は、約0.75kgになります。取り付け場所の耐荷重が不足する場合は、十分な補強を行ってください。

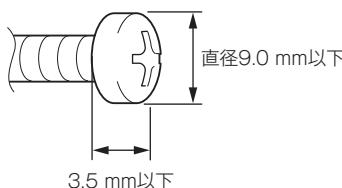
※この充電器は横配置と縦配置の2方向で壁に掛けることができます。

壁面への充電器の取り付けは、次の手順で行ってください。

#### 1. 事前準備

##### 用意するもの（別途準備してください）

- ・ 木ネジ（吊下げ用）4mm×20mm以上：2本  
※ネジ頭は下図の寸法としてください。



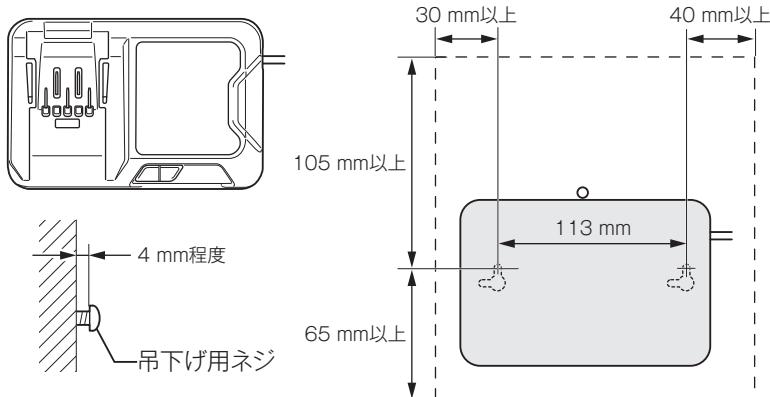
- ・ 木ネジ（固定用）4mm×25mm以上：1本
- ・ 工具（ネジ締め用）

# 使い方

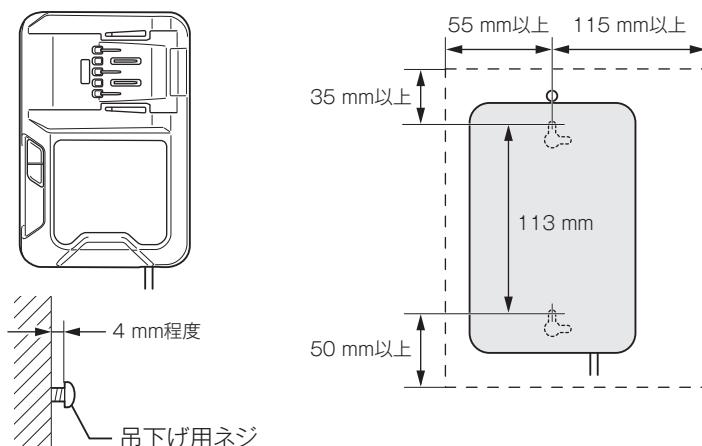
## 2. 吊下げ用ネジの取り付け

周りに充電器の取り付け作業や、バッテリの充電作業の障害になる出っ張りなどがない、強度のある壁面に取り付けてください。

[横配置の場合]



[縦配置の場合]

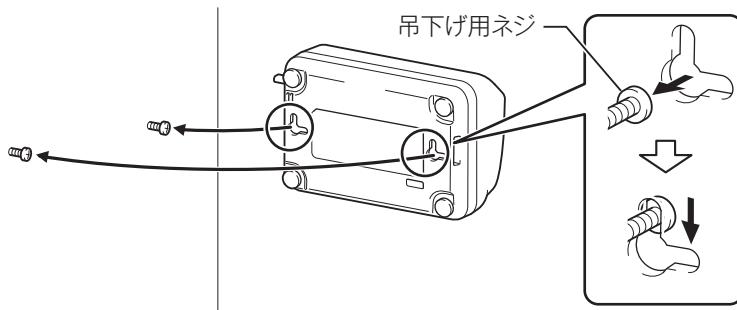


# 使い方

## 3. 充電器の取り付け

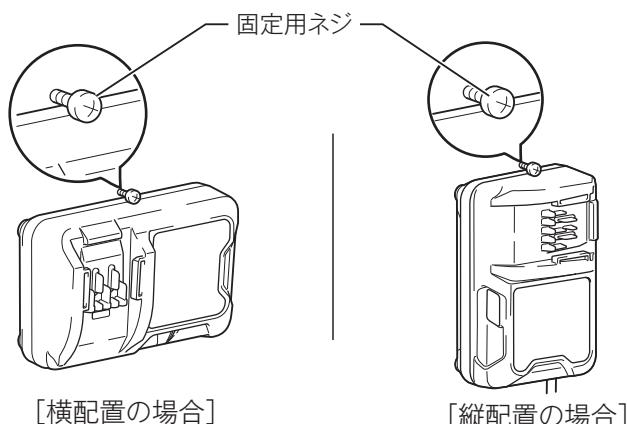
手順2で取り付けた吊下げ用ネジに充電器を引っかけてください。

例:横配置で取り付ける場合



## 4. 充電器の固定

固定用ネジを図のように締め込んでください。



## 充電器の点検・修理・保管について

- いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理・点検はお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
  - ×お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
  - ×温度や湿度の急変する所
  - ×湿気の多い所
  - ×直射日光の当たる所
  - ×揮発性物質の置いてある所

882905B4  
IWT

株式会社マキタ  
愛知県安城市住吉町 3-11-8 ☎ 446-8502  
TEL.0566-98-1711 (代表)